

とっとりの元気づくり プロジェクト 中部チーム

中部プロジェクトチームについて

2016年7月12日 チーム会議で結成

中部地域で様々な地域活動をする団体が集まり結成

月に1, 2回程度幹事会を開いてプロジェクトの企画を進めている

プロジェクト概要①課題

・ 単独での活動の限界

助け合い支え合えるネットワーク・連携が必要

・ 多様な人々が「自分ごと」として地域に関わる

特定の団体・人だけが活動するのではなく、小さくとも地域に住む一人ひとりが地域のことに関心を持ち関わる



コミュニティ、人々が交流する場
多様な人々を受け入れる受け皿をつくる

プロジェクト概要②目的

- ①「地域の担い手」となりうる人材を育成し、暮らしやすい地域づくりを目指す
- ②中部地域に点在する地域コミュニティの拠点を活かして、地域内外の人との交流を促進し、地域に新しい風を吹き入れる

プロジェクト概要③目指す成果

- ①地域の中に地域づくりの「担い手」を増やす
- ②地域内外との交流・連携が進む

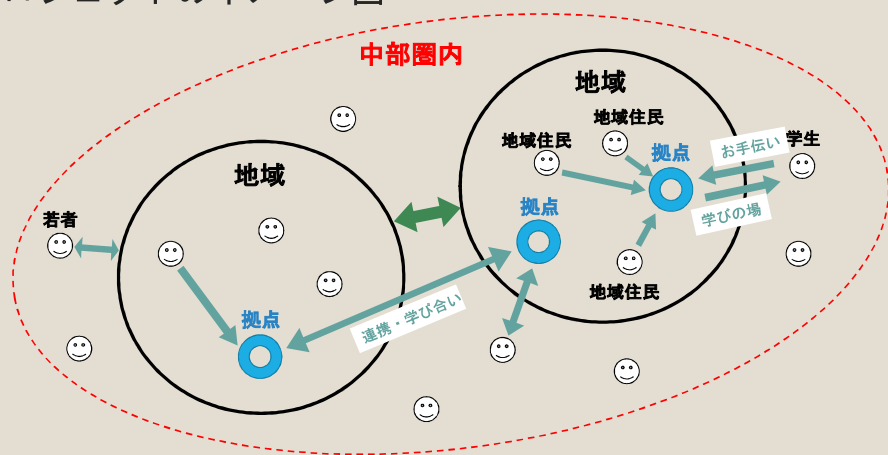


暮らしやすい地域
持続可能な地域へ

プロジェクト概要③

- ①まちづくりカフェ
- ②ボランティア受け入れ事業

プロジェクトのイメージ図



まちづくりカフェ①

鬼嫁サミット2016

【日時】 2016年9月28日（水）

11:00~14:00

【場所】 三津国自転車店（東伯郡湯梨浜町松崎360）

【ねらい】

女性目線での地域づくり活動を取り上げ、「地域をもっと元気にするにはどうしたらいいか？」のヒントを登壇者・参加者一緒に考える



ボランティア受け入れ（研修会）①

地域づくり活動に共感し支える仲間・サポーターを増やすコツ

【日時】 2016年9月29日（木）
13：30～16：00

【会場】 倉吉未来中心セミナールーム7（倉吉市駄経寺町212-5パークスクエア内）

【内容】

新たな人を巻き込む方法や継続的に関わってもらう方法など愛着のもてる「あったかい」コミュニティを作っていくためのマネジメントを学ぶ

→ボランティアをしてもらうことで、どうやってその地域に愛着を持って関わってもらうか？



会議の様子

- ・月に1、2回程度 幹事会を開催
- ・中部地域の各拠点を会場に、会の前半は拠点の説明、後半はプロジェクトの打合せという構成で開催
- ・チームのメンバー一人ひとりの活動を理解するために、実際に足を運んで目で見て知るようになっている

チーム会議・幹事会の様子

7月12日 チーム会議
関金町：しゃあま茶屋

7月21日 幹事会
湯梨浜町：カフェ梅や

8月26日 幹事会
琴浦町：鳴り石カフェ



幹事会 鳴り石カフェにて

会議の様子

2016年9月14日 幹事会
北栄町：妻波おためし住宅

10月6日 幹事会
倉吉市：県民活動活性化センター

10月18日 チーム会議
倉吉市：県民活動活性化センター

11月15日 幹事会
倉吉市：県民活動活性化センター



幹事会 妻波おためし住宅にて



07/13「県中部活性化へ有志7人チーム_倉吉で会合」
(読売新聞)

11/12「響かせようトットリズム♪」
(日本海新聞)



今後すること①

ボランティア受け入れ事業
いなかわくわく体験スタディ

琴浦・倉吉・関金・湯梨浜の4か所を1泊2日でボランティアをしながら巡る

11/5・6、11/12・13の2回実施
予定→震災により延期

今後すること②

まちづくりカフェ

11月19日 北栄町（妻波公民館）で開催→震災により延期、1月下旬を検討

1月14日 元気づくりフェス（ハワイアロハホール）でブースを出店
コーヒー・お菓子の販売とネットラジオブース（後日収録の様子を映像で公開）

2月中旬～下旬 IJUカフェ主催「7人の侍」とコラボ

事業前とどこまでできたか

目標

自分の地域について考え、積極的に行動する「地域の担い手」を増やし、暮らしやすい地域を作っていく

これまで

各団体が個々で地域課題に取り組んでいた。
ノウハウ・人材不足
新しい人に関わってもらう方法が分からない。



今

小さい横のつながり、
情報共有ができた。
新しい人を呼び込む
マネジメントの
重要性を知った。

1年でここまでいきたい

まちづくりカフェで

- 各団体のより広範囲な横のつながり
- 「地域」について関心を持つ人を増やす

ボランティア受け入れ事業で

- 学生などの若者に地域に入ってもらい、次世代の地域の担い手の種をつくっていく
- 地域と若者との交流を生むことで、新たな地域の価値や課題の発見を行う

反省、課題

まちづくりカフェ

(東嫁サミットについて)

●良かったこと

- ・発表団体同士のつながりが生まれた
(悩みの共有、コラボをしようという動きなど)

●課題

- ・ターゲット層が来なかった
→広報不足+マスコミの殺到により、入りにくい空気
・団体説明が長く、意見交換の時間が短くなった

ボランティア受け入れ事業

(研修会について)

●良かったこと

- ・幅広い職種の人が集まった
・どんな団体にも合うような内容だった

●課題

- 現場で学んだ理論をどう適用させるかが求められる

チームの課題

- ・準備不足(広報の遅れ)
- ・新たなメンバーを増やしていくこと
- ・今年度はきっかけづくり
→活動の継続、担い手の育成につなげていくための次のステップを考える

復興支援クラウドファンディング

「鳥取県中部地震の復興支援に取り組むNPOを応援したい！」

- 10月21日14時07分に、県中部で最大震度6弱の揺れを観測した地震から1ヶ月。
- 炊き出し、被災した高齢者宅の訪問、子どもの震災ストレスのケアなど、手弁当・持ち出しで復興支援活動をしている県内外のNPO等を地域から支援したい。

プロジェクト概要

- 支援募集期間 11月21日(月)から12月31日(土)まで
- 支援目標金額 10,210円(第ゼロ目標⇒第一目標:10万円~第三目標:50万円)
- 支援金の使途 鳥取県中部地震の復興支援に既に取り組んでいるもしくはこれから取り組もうとするNPO(法人格の有無は問わない)への支援金として活用



鳥取県中部地震の復興支援に 取り組むNPOを応援ください

10月21日に発生した鳥取県中部地震に関して、県内外から災害支援や被災者支援などの復興支援に取り組むNPOが今も活動しています。「放っておけない」「地域の助け合い」など、それぞれの想いで活動するNPOを応援するため、クラウドファンディング※「FAAVO(ファアボ)鳥取」で支援金を募ります！

※クラウドファンディングとはインターネットを通じて不特定多数の方から資金を集める仕組みのことです。

支援募集期間

11月21日~12月31日

FAAVO鳥取

検索

お問合せ とっとり元気づくりプロジェクト中部チーム

[Email] tottori.mid@gmail.com, [TEL] 0858-32-1987 (担当: 上山)